

作庭家・京都造形芸術大学教授

尼崎博正

『京都における日本庭園と建築との融合』

尼崎博正

略歴：

1946年兵庫県生まれ。
1968年京都大学農学部卒業。農学博士（京都大学）。
京都造形芸術大学教授 日本庭園・歴史遺産研究センター所長
文化庁文化審議会専門委員（名勝委員会） ほか

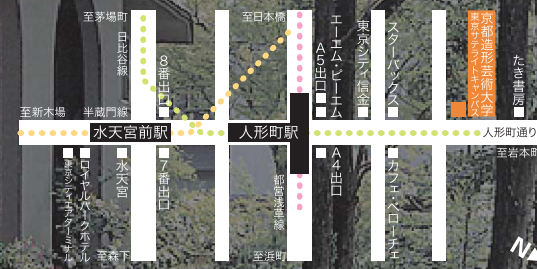
設計作品：

「花博むさしの山野草園」（1992年度日本造園学会賞受賞）

著書：

『植治の庭—小川治兵衛の世界』（淡交社、1990）
『風景をつくる』共著（昭和堂2000）
『庭石と水の由来—日本庭園の石質と水系』（昭和堂、2000）
『図説・茶庭のしくみ』（淡交社、2000）
『市中の山居～尼崎博正作庭集～』（淡交社、2006）ほか

主催：京都造形芸術大学通信教育部建築デザインコース
お問い合わせ：京都造形芸術大学
〒606-8271 京都市左京区北白川瓜生山2-116
TEL：(075)-791-9122（代表）
<http://kirara.cyber.kyoto-art.ac.jp/>
会場：京都造形芸術大学 東京サテライトキャンパス
〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町1-8-13
TEL：(03)-5652-0571
アクセス：日比谷線・都営浅草線 人形町駅より徒歩3分
半蔵門線水天宮駅より徒歩7分



2010年1月16日(土) 18:30~20:00(18:00開場) 京都造形芸術大学 東京サテライトキャンパス 501教室 定員80名(当日先着順) 入場無料